

# 取付説明書



## ファンクションティンバー 照明取付部品セット

このたびは Dea's Garden 製品をお買い上げいただき、ありがとうございます。  
正しく取付けをして頂くために、取付説明書をよくお読みください。

◆この取付金具は一部の機種を除き、ディーズライトウォールウォールウォッシャーと市販のインターホンを取付けるための金具セットです。

### 施工上のご注意

- ◆取付けが不十分だと、使用中に外れる恐れがあります。この取付説明書に従い確実に固定してください。
- ◆この取付説明書以外にも、ディーズライトやインターホン（市販品）の取付説明書もよく確認して施工してください。
- ◆梱包明細表で必要な部材、部品が揃っていることを確認してください。
- ◆施工の際には手袋を着用してください。
- ◆ディーズライトとインターホンは同じティンバーに取付けないでください。ノイズが発生する恐れがあります。

### 【ディーズライト】

- ◆ディーズライトウォールウォッシャーが特に効果的な表札につきましては Dea's Garden のホームページ、または総合カタログをご覧下さい。
- ◆配線には、ブレーカー等の「保護回路」、「デイライトスイッチ」または「入切スイッチ」を別途設けてください。
- ◆取付位置図（2ページ）をもとに、照明の位置を決めてください。特にサインとの位置関係は大切です。
- ◆この器具は100V専用器具です。12Vでは点灯しませんのでご注意ください。
- ◆片切スイッチ（ホタルスイッチ等）を使用した場合、スイッチを切ってもLEDが弱く発光する場合がありますが異常ではありません。気になる場合は両切スイッチに取り替えてください。

### 〈安全上の注意〉

- ◆お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りください。

**!  
警告** 「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。

#### ■器具の取付は、取付説明書に従い確実に行う

**!** 取り付けに不備があると火災・感電・落下によるケガのおそれがあります。  
必ず守る

#### ■器具は必ず真下を照らすように取り付ける

**!** 指定方向以外に取り付けた場合、火災・感電のおそれがあります。  
必ず守る

#### ■交流100ボルトで使用する

**!** 過電流を加えると過熱し、火災・感電のおそれがあります。  
必ず守る

#### ■電気・配線工事は、工事点・電気店の有資格者に依頼する

**!** 電気・配線工事には資格が必要です。  
必ず守る

#### ■次のような場所には取り付けない

火災・感電・落下によるケガのおそれがあります。



- ・傾斜した場所
- ・取付面が本体パッキンより小さい場所
- ・補強材のない薄い面（ベニヤ板や石膏ボードなど）
- ・浴室などの湿気が多い場所

●この器具は壁面取付専用防雨型です。（防湿型ではありません。湿度の高い場所でのご使用はご遠慮ください。）

#### ■接地工事は、電気設備の技術基準に従って確実に行う



接地不完全な場合、感電のおそれがあります。

必ず守る

#### ■電源線と口出し線の接続は確実に行う



付属の圧着端子や市販のスリーブ等で確実に接続し自己融着テープ、絶縁テープで確実に絶縁・防水処理を施してください（内線規定1335-7～9に準ずる）。

不備があると、火災・感電のおそれがあります（接続部分はテープまで配線ボックス内に収めてください）

## △注意

「損傷を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

### ■温度の高くなるもの上に取り付けない



ガス機器や排気筒の上に取り付けると、火災の原因になることがあります。

### ■調光器と組み合わせて使用しない



調光機能付壁スイッチなどの調光器と組み合わせて使用しないでください。火災の原因になることがあります。

●調光器の取り外しが必要です。

### ■付属の梱包材は取り除いて使用する



そのまま使用すると火災の原因になることがあります

必ず守る

## 【インターホン(市販品)】

- ◆取付可能なインターホンは縦130mm×横100mm以内の露出型、市販インターホンです。
- ◆取付にあたってはインターホンの取付説明書をよく読んでから取付けを行ってください。

### 梱包明細表

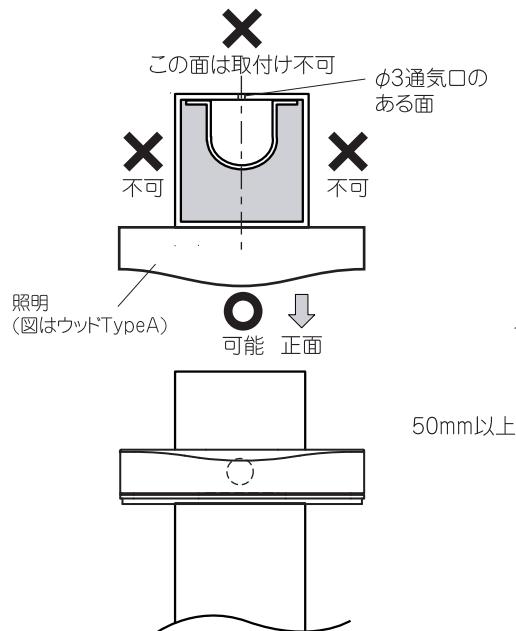
名 称	数 量
M4 × 40 なべ小ねじ	2
M4ボードファスナー	2
ワッシャ	2

名 称	数 量
エプトシーラー	2
取付説明書	1

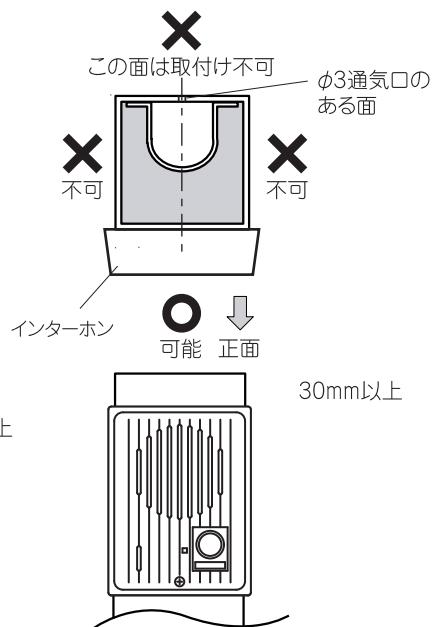
## 施工手順

### 1 ディーズライト、インターホンを取付ける位置を決定します。

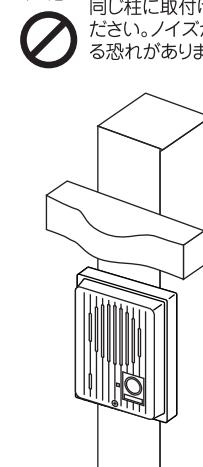
#### 〈照明の取付可能範囲〉



#### 〈インターホンの取付可能範囲〉



※照明とインターホンは同じ柱に取付けないでください。ノイズが発生する恐れがあります。

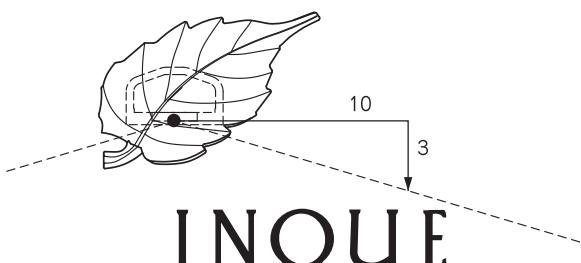
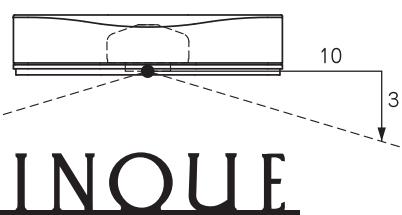


### ■ディーズライト取付位置図

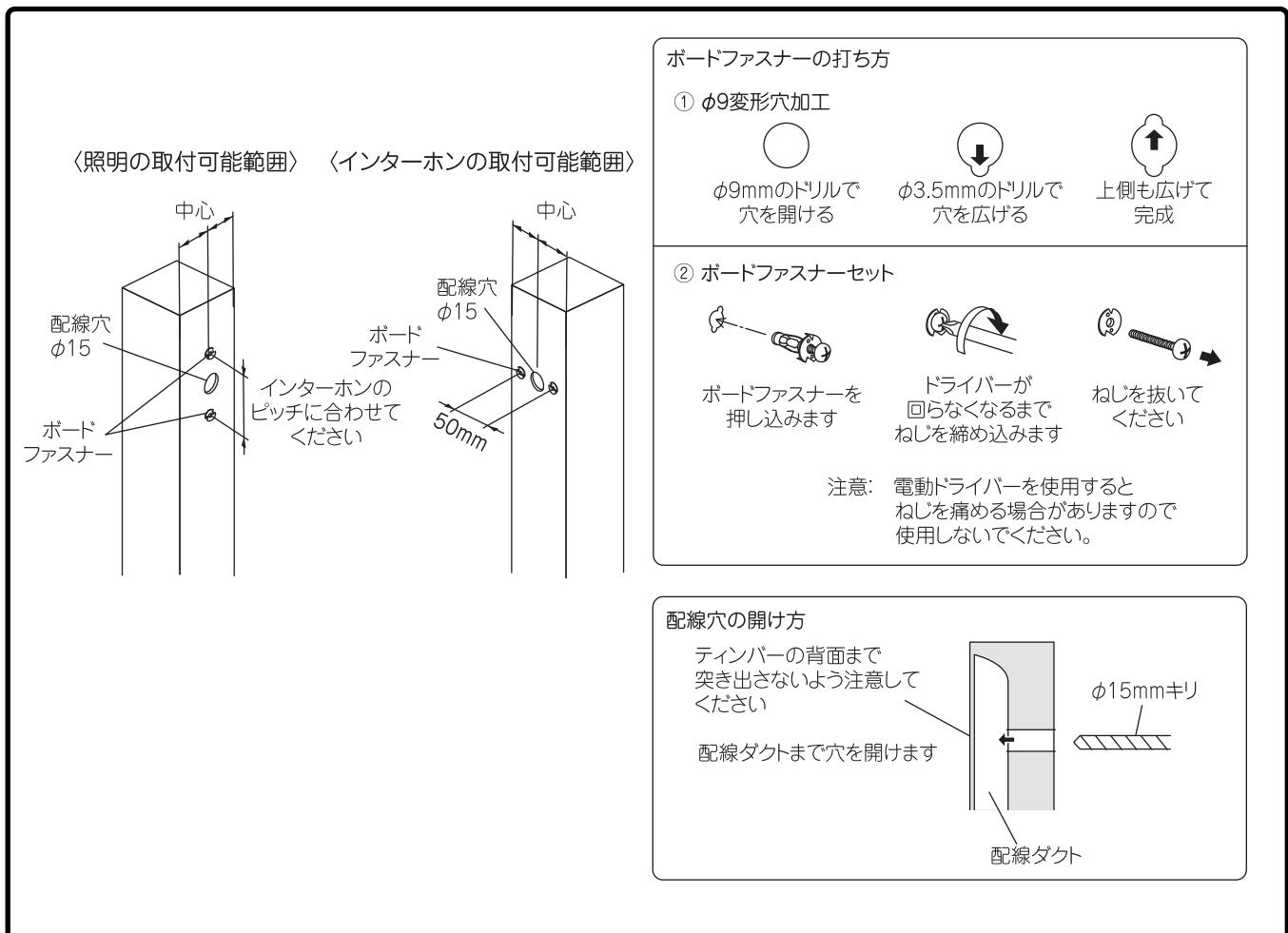
ディーズライト表札灯を取り付ける際、あらかじめ取付位置までの配線をお願いいたします。  
取付位置がずれると表札をうまく照らせない場合があります。

#### 〈照明の照射角度〉

●印の光源から点線の傾斜がおおよその照射角度です。

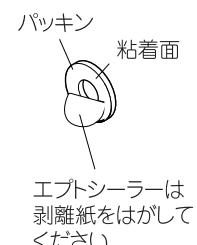
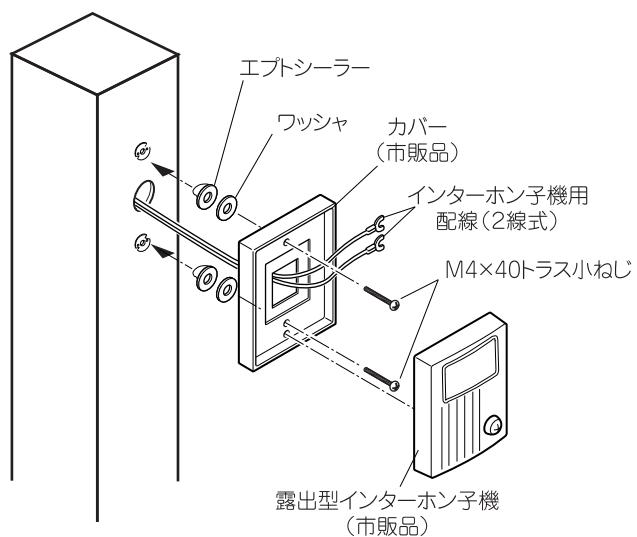


## 2 ボードファスナーの取付けと配線穴の加工を行います。



## 3 インターфонを取付ける場合

インターфонの取付詳細は  
インターфонに付属の取付説明書に従い  
作業してください。

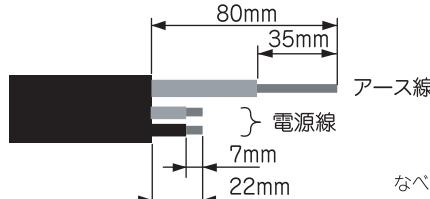


### 3 照明を取付ける場合

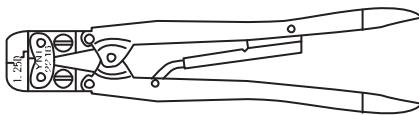
#### ① 配線ボックスの取付け

口出し線に電源線を接続し、LEDユニットを取り付けます。  
・口出し線との接続は、付属の圧着端子や市販のスリーブにより  
確実に行い、防水テープを施してください。  
(内線規定(JEAC8001-2000)1335-7~9に準ずる)  
・アース線からD種(第三種)接地工事を行ってください。

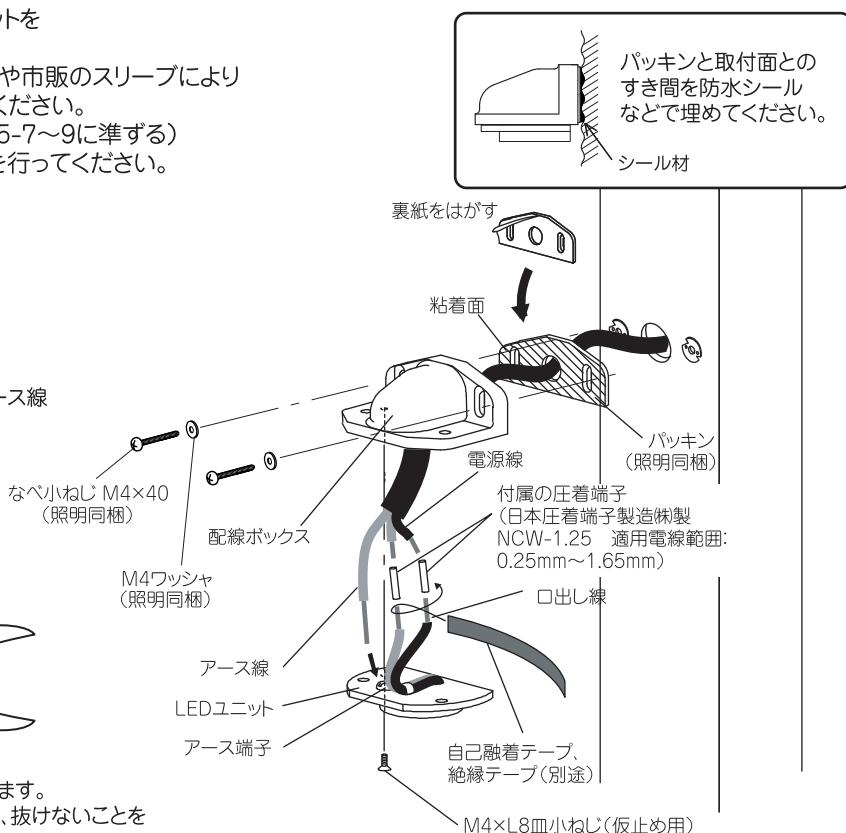
<付属の端子を使用する場合>  
・コード被服の剥ぎ取り  
例:図はVCTF1.25 3芯



・専用圧着工具を使用する  
例:日本圧着端子製造株製 YNT-2216

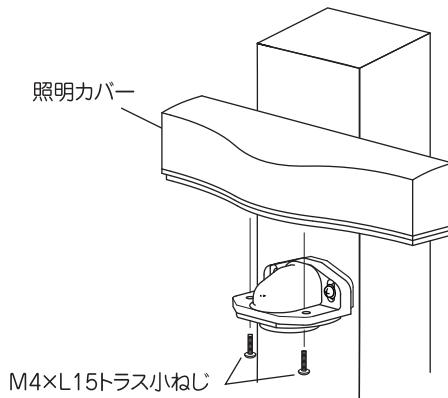


ホームセンターや電設資材店にて購入できます。  
圧着端子圧着後、必ずコードを軽く引っ張り、抜けないことを  
確認してください。



結線が完了しましたらM4×40ナベ小ねじとワッシャで  
配線ボックスを固定し、周囲をシール材で埋めてください。

#### ② 照明カバーの取付け



#### 《施工完了後は》

- 施工中にいた汚れはきれいに取り除いてください。
- 施工完了後、取付説明書は取扱説明書、保証書と共に御施主様にお渡しください。

#### 《御施主様へ》

- ご使用前に必ず取扱説明書をお読みください。
- LEDにはばらつきがあるため、同一商品でも商品ごとに発光色、明るさが異なる場合があります。

#### 工事店様へ

- 改造、変更はしないでください。
- 取付完了後、照明が確実に固定されていることをご確認ください。
- 保証書、取扱説明書は必ず御施主様におわたしください。



〒601-8317 京都市南区吉祥院新田式ノ段町45  
TEL 075-681-2891 FAX 075-662-1190  
株式会社 傳來工房

DSH-IM14  
2011.07A